

＼人口密集地・東京のど真ん中／ 米軍横田基地に



★住民・自治体に何の説明もなく

4月3日、政府は人口密集地のど真ん中にある東京の米軍横田基地に、今年夏、米空軍特殊作戦用の輸送機CV22オスプレイ5機を配備すると発表。5日に5機が横田基地に飛来しました。住民や周辺自治体には寝耳に水です。政府は3月16日に米軍から通告されていたにもかかわらず、隠していました。

★沖縄のオスプレイよりも高い事故率

オスプレイは開発から事故をくり返し、すでに40人以上が死亡している「空飛ぶ棺桶」。2012年に沖縄に配備された米海兵隊のMV22オスプレイは墜落、不時着、部品落下をくり返し、事故率は5年で倍に増加（3.24）。横田に配備されるCV22オスプレイは、それ以上の事故率（4.05）です。

★拉致、暗殺のための過酷な訓練が

CV22オスプレイは、夜間に超低空で敵地に潜入し、奇襲や拉致、暗殺などの無法な「特殊作戦」を行う機体です。高度60m～30mの超低空を飛行する過酷な訓練により、事故を多発させているのです。それが人口密集地のど真ん中に配備され、市民の上で激しい訓練がされようとしています。

横田基地隣

中学校に米軍パラシュート

4月10日、米軍横田基地から約500mの羽村第三中学校のテニスコートに、米軍のパラシュートが落下しました。生徒の命が奪われかねない事故でした。人口密集地でのパラシュート降下訓練は、米本国では市民の安全を考えて、決してやりません。日本を植民地扱いしているのです。命を脅かす訓練はやめよ！の声を上げましょう。

「オスプレイ飛ばすな!
6・5首都圏行動」

へご参加を！

6月5日(火)18時半～
集会後、銀座デモ

@東京・日比谷野外音楽堂

私たちの命がかかっています

配備を中止させましょう！

日本平和委員会

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです

<http://j-peace.org/>

東京都港区芝1-4-9平和会館4階

TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277

2018年5月発行